

特殊詐欺被害防止に資する取組状況一覧【関係機関】

【令和5年9月22日時点】

NO.	関係機関名	時期・期間	タイトル	啓発・警戒にかかる取組内容	関係機関・行政 (部署等)	取組状況	詳細 (取組効果、経過、進捗、中止の理由等)
1	(株)セブン-イレブン・ジャパン	令和5年9月1日～ 令和5年12月28日	各店舗での警戒強化	吹田警察署に巡回強化のご協力をいただきながら、提供いただいた声掛けツールを各加盟店で活用し、店舗での警戒を強化する。 店舗での対応訓練も実施予定。	吹田警察署	実施中	吹田警察署と連携しながら、市内5店舗でブラインド訓練を実施。加盟店主体者および従業員の意識向上の場となった。 高額POSAカード購入のお客様への声かけ強化など、店舗での警戒は継続して対応中。
2	(株)ローソン	通年	セーフティステーション活動	防犯・防災対策、安全対策、青少年の健全育成など、近年、コンビニエンスストアに対し、さまざまな社会的要請が寄せられています。 これらの要請に応えるため、ローソングループは一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会の「セーフティステーション活動（SS活動）」に積極的に参加し、安全・安心なまちづくりへの協力や青少年環境の健全化への取り組み等を推進しています。また、強盗や特殊詐欺防止の対策や、女性・子どもの駆け込み、高齢者の保護などへの対応も行っています。ローソンではこの活動を継続していることにより、2021年度の店舗内における警察の特殊詐欺未然防止認知件数は923件にのぼりました。 (弊社HPより抜粋)	一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会	実施中	毎月の社内MTを通じてSS活動の防犯・特殊詐欺防止について事例を共有し声掛け促進を実施中
3	(株)ローソン	通年	セーフティステーション（SS）活動 好事例表彰推薦	セーフティステーション（SS）活動憲章の「安全・安心なまちづくりに協力」「青少年環境の健全化への取り組み」について他店舗の模範となる具体的な事例に対し推薦を行い、日本フランチャイズチェーン協会が審査し表彰。	一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会	実施中	推薦事例が発生次第、推薦を実施中
4	(株)ローソン	通年	防犯訓練への参加	2023年6月7日（水）大阪府警と大阪府CVS防犯対策協議会が合同で実施した店舗防犯訓練（強盗・特殊詐欺）に参加	大阪府警 大阪府CVS防犯対策協議会	実施中	大阪府CVS防犯対策協議会主催の防犯訓練を計画（大阪市内）
5	(株)ファミリーマート	令和5年9月1日～ 令和5年12月28日	POSAカードご購入時の注意喚起	高齢者が①高額のPOSAカードを購入される場合②何度も繰り返しご購入される場合③携帯電話で話しながら購入される場合において、店舗スタッフが声掛けし注意喚起を行っていただくよう店舗へ協力を依頼する。		実施中	ストアスタッフ向けにPOSAカード購入高齢者への声掛けを推進するよう注意喚起POPを各店へ配布しております。
6	山崎製パン(株)デイリーヤマザキ事業統括本部	実施中	店舗内注意喚起	お客様への声掛けの強化はもちろんのこと、近年では店舗の従業員を騙してプリペイドカード詐欺を行う手法も増加（本部サポートセンターを語り、カードNOを聞き出し、有効化する手口）。「電話・プリペイドカード（お金）・わかりません」の表示物を電話各所に掲示、抑制するとともに発生の際の連絡網も実施	録音機能付電話機の導入促進	実施中	店舗への注意喚起ではありませんが、従業員の特殊詐欺への意識が高まり、お客様への目配り気配りに繋がっていると考えます。
7	山崎製パン(株)デイリーヤマザキ事業統括本部	実施中	店舗内注意喚起	上記詐欺以外にも高齢者の電話をしながらのATM、プリペイドカードの購入には声掛けをするよう、CVS各社共通で実施（SS活動）※制服警察官の方々の日々の訪問（買い物でも勿論大歓迎）は大きな抑止力と従業員の安心につながりますので、是非実施いただきたい		実施中	-

NO.	関係機関名	時期・期間	タイトル	啓発・警戒にかかる取組内容	関係機関・行政 (部署等)	取組状況	詳細 (取組効果、経過、進捗、中止の理由等)
8	尼崎信用金庫	平成31年4月1日～	キャッシュカード利用でのATM取引制限	一定年齢・一定残高以上の口座を保有する顧客に対して、当金庫キャッシュカードによるATMでの1日の引出し・振込合計限度額を10万円に設定しており、コンビニATMでの引出し・振込の停止（顧客本人の要望により変更は可能）を実施。		実施済	限度額を引き下げることで、被害額の減少に一定の効果が出ている。
9	尼崎信用金庫	令和5年9月1日～ 令和5年12月28日	特殊詐欺被害の広報宣伝活動	高齢者との面談において、吹田市が特殊詐欺被害が非常に多い地域であることの認知度が非常に低いと感じているため、市の広報車で直近の被害件数と金額を周知	吹田市	実施予定	当金庫から吹田市への要望分。回答日現在、直接の依頼はできていない。
10	尼崎信用金庫	通年	交番への私服警察官の配置	私服警察官がATM・コンビニ見回りの際にすぐに駆け付けられよう交番への常駐のお願い。 (制服警察官では他の顧客から目立つことと、高齢者のプライドを傷つける場合があるため)	吹田警察署	実施予定	当金庫から警察署への要望分。回答日現在、直接の依頼はできていない。
11	尼崎信用金庫	通年	ロビービデオによる特殊詐欺事例の啓発活動	当金庫のロビービデオにおいて、実際に発生した特殊詐欺の事例をドラマ仕立てにして放映する。		実施済	営業時間中はロビービデオにて特殊詐欺事例を放映しているが、来店客の関心はあまり高いとは言えない状況である。
12	㈱阿波銀行	通年	職員の意識啓発	店舗にて特殊詐欺被害の事例が発生した場合、全店に事例紹介し、職員の啓発につなげる。		実施中	店舗での特殊詐欺被害が現在まで発生していない。そのため、当取組みについては実施継続中とする。
13	㈱池田泉州銀行	通年	高齢者の高額出金への対応	高齢者の現金での高額出金に対して、特殊詐欺被害防止の観点から振込での資金移動・自己宛小切手作成を提案している。		実施中	-
14	㈱池田泉州銀行	通年	ATMコーナーでの注意喚起	ATMコーナーの利用顧客に対して、特殊詐欺警戒についてのチラシを配架・掲示。		実施中	-
15	㈱池田泉州銀行	通年	ATM	満70歳以上で過去3年以上当行キャッシュカードによるATMでの振り込みを停止		実施中	-
16	大阪厚生信用金庫	実施済	普通預金取引におけるモニタリング	当庫のシステムによる検知。ATMにて出金時パスワードエラーが複数回続いたり、一定額の出金が連日行われた場合、お客様へ電話等で確認。（当庫他支店で、当該モニタリングにより、詐欺発覚あり。）		実施中	大阪厚生信用金庫全体で取組み中
17	大阪府厚生信用金庫	実施済	封筒すり替え詐欺のチラシ交付	当庫他支店でもすり替え詐欺が多発していると聞くので、窓口で手続きされた方にチラシを交付。ポスター掲示。		実施中	引き続きチラシを交付し来店客の周囲を図る。
18	大阪厚生信用金庫	実施済	高額出金時に資金用途確認	資金用途確認において、請求書（リフォーム等）の確認や預手プランの活用		実施中	大阪厚生信用金庫全体で取組み中
19	大阪厚生信用金庫	実施済	キャッシュカード利用制限	大阪府下信用金庫（7金庫）共通の取組 70歳以上の個人口座について、過去1年間他金融機関・コンビニATMにてキャッシュカードで出金されていない場合、引出限度を5万円に引下げ。		実施中	大阪厚生信用金庫全体で取組み中
20	大阪厚生信用金庫	平成29年4月3日～	キャッシュカード振込機能の利用制限	70歳以上で、過去1年間にキャッシュカードによるATM振込をされていない場合、振込限度額を0円とする。		実施中	大阪厚生信用金庫全体で取組み中
21	大阪信用金庫	平成27年4月～	窓口でのアンケート	窓口で高齢者70歳以上300万円以上の出金時には、アンケートを記入いただきながら、利用目的等聞き取り、防止に努めている。また、特殊詐欺防止のチラシを手交し、注意を促している。		実施中	詐欺被害の状況など伝えることもでき、考える時間ができるのではないかと続けていきます。

NO.	関係機関名	時期・期間	タイトル	啓発・警戒にかかる取組内容	関係機関・行政 (部署等)	取組状況	詳細 (取組効果、経過、進捗、中止の理由等)
22	大阪信用金庫	令和5年6月21日	セミナー開催	吹田警察署の方に、「特殊詐欺防止セミナー」を開催していただいた。		実施中	9月実施済 今後も開催予定
23	大阪信用金庫	令和5年8月15日～ 令和5年8月18日	防犯活動PR	大阪府警の「安まちアプリ」とHPからの「あなたはだまされていないですか、それって詐欺かも？間違い探し」のチラシを窓口にて配布		実施済	現在は期間を設けていないが、手交は継続しています。
24	(株)関西みらい銀行 吹田支店	令和5年4月1日～ 令和5年9月30日	窓口・ATMコーナー・担当による ビラ配り・注意喚起	毎月の第1週目を「特殊詐欺防止週間」と銘打ち、窓口・ATMコーナー・担当によるビラ配り・注意喚起を行っている。又、令和5年6月15日(木)の年金受給日と令和5年7月11日(火)の講習会開催前、令和5年8月25日(金)の給料日に吹田警察署生活安全課の方々と店頭・ATMコーナーにてビラ配りと注意喚起を実施。	吹田警察署生活安全課 吹田市危機管理室	実施済	・令和5年5月から9月迄、各月の第1週に、窓口・ATMコーナー・営業担当者によるビラ配り実施。 ・令和5年6月15日、7月11日、8月25日に吹田市役所、警察署の方と連携して、ATM、店前公道でのビラ配り実施。 ・吹田支店独自で特殊詐欺防止に係るチラシを作成し、店頭、営業担当者が配布。
25	(株)関西みらい銀行 吹田支店	令和5年5月16日 令和5年7月11日	特殊詐欺防止講習会の実施	令和5年5月16日(火)に行員向けの講習会を実施。 令和5年7月11日(火)にお客様向け講習会実施。(寸劇・署長等による講話を含め約1時間実施。お客様12名参加・メディアに取り上げていただきました)	吹田警察署生活安全課 大阪府警本部生活安全指導班	実施済	・令和5年5月16日 行員向け講習会実施。 ・令和5年7月11日 お客様向け講習会実施(お客様12名参加)
26	北おおさか信用金庫 吹田支店	令和5年8月2日～	詐欺被害額減少取組	70歳以上の個人口座について、過去1年間他金融機関ATMにてキャッシュカードで出金されていない場合、引出限度を5万円に引下げ。		実施中	-
27	北おおさか信用金庫 吹田支店	平成29年4月3日～	振込詐欺防止取組	70歳以上で、過去1年間にキャッシュカードを用いて振込をされていない場合、振込限度額を0円とする。		実施中	-
28	北おおさか信用金庫吹 田支店	以前より	詐欺被害防止取組	高齢者などから、窓口での高額出金を依頼された場合、警察からのアンケートを用いるなど、落ち着いて内容を聞き取る。		実施中	-
29	北おおさか信用金庫 吹田支店	以前より	注意喚起	キャッシュカードケースや通帳に暗証番号を記入されている場合、別の方法に変えてもらうよう依頼するとともに、詐欺が横行している事も伝え注意を促す。		実施中	-
30	北おおさか信用金庫 吹田支店	以前より	注意喚起	キャッシュカード利用時、暗証番号を生年月日など推測されやすい番号に設定されている場合、ATM画面に暗証番号変更を促すメッセージを表示。		実施中	-
31	北おおさか信用金庫 吹田支店	以前より	注意喚起	店頭のデジタルサイネージや、ATMコーナーの音声にて振込詐欺への注意喚起。		実施中	-
32	北おおさか信用金庫 吹田支店	9月より	市から提供のチラシを配布	吹田市内店舗、吹田支店、片山支店、豊津支店、江坂駅前支店で、特殊詐欺及び、電話機購入補助金を案内		実施中	-
33	北大阪農業協同組合	通年	ポスターの掲示	特殊詐欺の啓発ポスターを店内店外ATM設置場所に掲示。店舗利用者、ATM利用者に訴求。		実施中	吹田市内の2支店と4か所の店外ATMに特殊詐欺啓発のA1ポスターを掲示しております。
34	北大阪農業協同組合	通年	チラシの設置	吹田市、大阪府警、JAバンクからそれぞれ作成されたチラシを店舗、ATMに設置。店舗利用者、ATM利用者に訴求。		実施中	各種特殊詐欺啓発のチラシを店舗・ATMに設置しております。
35	北大阪農業協同組合	通年	HPにて注意喚起	年間単位で定期的にHPにて特殊詐欺の注意喚起について更新。 店舗に来られない方を含めて幅広く周知。 今年度は7月に更新済み。		実施中	HPに重要なお知らせとして、7月5日付で「JA職員を騙る訪問にご注意ください」と啓発を行っております。

NO.	関係機関名	時期・期間	タイトル	啓発・警戒にかかる取組内容	関係機関・行政 (部署等)	取組状況	詳細 (取組効果、経過、進捗、中止の理由等)
36	北大阪農業協同組合	通年	広報誌にて注意喚起	2か月に1回発行の広報誌について、年に1回誌面を割いて注意喚起。 吹田市摂津市の組合員、約5000世帯に配付。 今年度は11月号に掲載予定。		実施予定	10月末発行の広報誌に見開き2Pを使用し、特殊詐欺の啓発について掲載予定。内容については、吹田警察・摂津警察に監修頂いております。
37	北大阪農業協同組合	通年	窓口にて高額出金者への確認	高額な現金出金される方に対し特殊詐欺にあってないか、大阪府警から頂いたアンケートを使用して確認。		実施中	高額な現金出金される方にアンケートを用いて、特殊詐欺でないか確認をとっております。
38	(株)紀陽銀行	通年	事例共有	全店での特殊詐欺被害防止の具体的な内容や方法を全店で共有し、各店現場での実践に活かすようにする。		実施中	継続実施中。日々の運営に活用している。
39	(株)紀陽銀行	通年	振込制限と詳細ヒアリング	一定要件に該当する振込を制限し、窓口での詳細ヒアリングと丁寧な説明を実施。		実施中	継続実施中。貴部から送付いただいたチラシも窓口で活用。
40	(株)京都銀行	-	ATM利用制限	・過去3年以内にCDカードによるATM振込の実績がない70歳以上の方を対象に、40～50万の範囲の振込手続きを一旦留保 ・他行（ゆうちょ除く）及びコンビニATMで70歳以上の方が出金する場合、1日当たりの利用限度額を20万円（通常は50万円）に制限する。		実施中	-
41	京都信用金庫	-	-	特殊詐欺被害防止を目的とするポスターの掲示		実施中	ポスターを示しお客様に話題の一つとしてお声掛けすることで注意喚起できている。
42	京都信用金庫	-	-	高齢のお客様が窓口で高額な現金を出金される場合、資金の使いみちを確認する場合があります、その結果、「預金小切手（現金化までに時間がかかる）」に利用を案内している。		実施中	吹田支店が事業性特化店舗ということで、あまり高額の出金をされるお客様はいないが、出金時には資金の使い道はしっかり確認できている。
43	近畿労働金庫 吹田支店	通年	取引先への注意喚起	当金庫の取引顧客や取引団体との定例的な会合等で特殊詐欺の事例や当金庫の取組みを紹介し、注意喚起と啓発活動を実施。		実施中	毎月定例の会合で集中対策本部作成のチラシを配布（およびデータ配信）して注意喚起した。参加者には「府内1位」の表現にインパクトがあり、家族や知人への周知に努める旨を確認した。
44	近畿労働金庫 吹田支店	通年	口座開設・取引開始時の注意喚起	新規口座開設や新規取引顧客に対し銀行口座の売買や譲渡は罰せられる旨の啓発を実施。		実施中	-
45	近畿労働金庫 吹田支店	通年	キャッシュカード利用によるATM振込の制限	高齢顧客が直近の一定期間の間にATMからの振込取引が無かった場合、当該顧客のATMによるカード振り込みを停止。		実施中	停止措置を受けた顧客から問い合わせを受けた場合は特殊詐欺被害防止のための措置であることを説明し、特に吹田市内では被害件数が多いことを説明して振込内容を聞き取りしている。
46	近畿労働金庫 吹田支店	通年	多額現金の使いみち確認	高齢顧客が多額の現金出金をする場合に、その用途について聞き取って注意喚起している。		実施中	啓発チラシ等を交付しながら資金用途を聴取し、不審点を感じる場合には家族にも確認を求めている。
47	近畿労働金庫 吹田支店	通年	店頭での注意喚起	店内設置のデジタルサイネージに特殊詐欺被害に関する啓発を表示。		実施中	特殊詐欺集中対策本部への参画を機に店内のデジタルサイネージへの表示を開始した。
48	(株)徳島大正銀行 江坂支店	令和5年9月1日～ 令和5年12月28日	対面の強みを活かした記入機関での特殊詐欺未然防止	当面はATM設置予定なし。 高齢者による高額現金出金時、対面の強さを活かし、現金用途を指定のチェックリストに基づきヒアリングを行う。不審な点がある場合はご家族の連絡や躊躇なく110番通報を行う。		実施中	お客様来店時、左記「啓発・警戒にかかる取組内容」を継続して実施中（期間中高齢者来店なし）
49	(株)日本政策金融公庫 吹田支店	開始時期未定～ 令和5年12月29日	デジタルサイネージでの啓発動画の配信	吹田支店に設置しているデジタルサイネージに特殊詐欺被害に関する啓発動画を配信予定		実施予定	特殊詐欺被害に関する啓発動画データの受領待ち

NO.	関係機関名	時期・期間	タイトル	啓発・警戒にかかる取組内容	関係機関・行政 (部署等)	取組状況	詳細 (取組効果、経過、進捗、中止の理由等)
50	のぞみ信用組合	令和元年10月7日～	ATM利用限度額引き下げ	過去1年間ATMで出金されていない70歳以上の方を対象に1日当たりの利用限度を減額(引出し:10万円、振込1千円)		実施済	特殊詐欺被害者2件が被害額10万に抑えられた。
51	のぞみ信用組合	平成29年8月7日～	大阪府警からのお願い	お客様アンケート用紙を窓口で記入いただき、特殊詐欺被害を防止する	大阪府警察	実施中	マネロンの確認も含め、入金資金源や出金の資金用途をヒアリングしています。
52	のぞみ信用組合	通年	注意喚起	窓口・営業担当者による高齢者への特殊詐欺への注意喚起を励行。		実施中	出金や振込時に特殊詐欺でないか確認しています。
53	(株)みずほ銀行	-	還付金詐欺・キャッシュカード詐欺被害防止への取り組み	みずほ銀行では、キャッシュカードの不正利用を防止する観点から、一定の条件のもと、高齢者を中心に一日あたりのATM利用限度額の引下げを行い、被害防止に取り組んでいます。		実施中	取り組み継続中
54	三井住友銀行	8月25日～	ネット振込	振込のモニタリング実施。内容によって保留対応		実施予定	-
55	三井住友銀行	令和5年8月14日	チラシ配布	振り込め詐欺防止のチラシを店頭設置/配布		実施済	支店職員の意識向上
56	三井住友銀行	令和5年9月5日	振込詐欺防止	高齢者が携帯で話しながらのATM利用振込防止	吹田警察	実施済	10/16表彰予定 支店職員の意識向上
57	三井住友銀行	令和5年9月8日	特殊詐欺防止	第三者によるネット振込上限額変更が発覚、ネット取引解約	吹田警察	実施済	支店職員の意識向上
58	三井住友銀行	10月	ATM振込	振込のモニタリングについて続行への提言を実施		実施予定	-
59	三井住友銀行	令和5年10月13日	特殊詐欺防止	詐欺被害防止チラシを店頭にて配布(予定)	吹田市役所	実施予定	支店職員の意識向上
60	(株)三菱UFJ銀行 吹田支店・江坂支店	実施中	窓口支払い	高齢者来店による振込、現金支払い時は、窓口にてアンケート記入依頼し問診。不審点、判断に迷う際は積極的に警察へ連携。		実施中	【経過】店頭での特定の取引に対しヒアリング実施中。ポケットティッシュ(被害防止ツール)と吹田市作成チラシを手交。詐欺被害に巻き込まれない様お伝えし啓蒙活動も実施。お客様から吹田市民を狙った不審電話など伺う機会が増えた。
61	(株)三菱UFJ銀行 吹田支店・江坂支店	実施中	ATM操作	携帯電話を使用しながらATM操作している方に対し、詐欺被害に巻き込まれていないか声掛け実施。		実施中	【経過】携帯電話しながらATM操作している方に対して声かけ実施。ポケットティッシュ(被害防止ツール)と吹田市作成チラシを手交。詐欺被害に巻き込まれない様お伝えし啓蒙活動も実施。お客様から、吹田市民を狙った不審電話の話題など伺う機会が増えた。

NO.	関係機関名	時期・期間	タイトル	啓発・警戒にかかる取組内容	関係機関・行政(部署等)	取組状況	詳細(取組効果、経過、進捗、中止の理由等)
62	(株)三菱UFJ銀行 吹田支店・江坂支店	令和5年9月1日～ 令和5年12月29日	特殊詐欺被害防止ツール活用 からの注意喚起	ロビー窓口等、手続に来店されたお客様に注意喚起の言葉添えて特殊詐欺被害防止ツール手交(ポケットティッシュ手交)。		実施中	<p>【取組効果】来店時ポケットティッシュ(被害防止ツール)と吹田市作成チラシを手交し詐欺の具体例も含めた会話する事で注意が上がっている。 【経過】LINEの投資詐欺防止1件 銀行本部と当行特殊詐欺防止取組状況共有する会議開催 ポケットティッシュ2150個配布(吹田、江坂合計)</p> <p>【当行取組状況】公開可能な施策9項目 取組効果については非公開。 1. 電波抑止装置設置対応 自治体が主体となり、還付金詐欺対策としてATMコーナー内での通話を禁止するための電波抑止装置を設置していることへの協力 2. 高齢者のATM利用限度額引下げ 被害額拡大抑止を目的に、キャッシュカード取引限度額について、初期値より引き上げている高齢者の一部を対象に、初期値へ引き下げ 3. 特殊詐欺注意喚起動画店頭放映 特殊詐欺注意喚起動画(約4分30秒)の店頭放映 4. 被害抑止対策グッズの店頭での手交 年金支給日等を中心に注意喚起の為にポケットティッシュやメモ帳等を配布 5. 携帯利用注意喚起ポスター及び音声ポップ装置の設置 各都府県警察本部との連携により、還付金詐欺対策のため、ATMコーナー内に啓発ポスター掲示、人感センサー付き音声ポップにて利用者に注意喚起 6. ATM取引制限(出金・振込) ATMでのキャッシュカードによる振込または出金において、特殊詐欺被害に遭われる可能性の高いお取引をされた場合に制限を実施 7. 店頭での高額出金時の問診・警察臨場要請 特定の取引について、現金出金申出時の声かけ・問診と出金可否判断実施。アンケート活用による問診の上、不審でないとは断言できない場合、所轄警察署に通報し臨場を要請 8. フィッシング詐欺注意喚起 フィッシング詐欺等の事犯が多発した際には、公式ホームページや公式SNSアカウント等で注意喚起を実施 9. その他(兵庫県警からの要請対応) 兵庫県警察の要請により、還付金詐欺対策として営業時間後の店舗内ATMで携帯電話で通話中の顧客への声掛け協力 ※1と5については、装置設置依頼があれば対応する旨吹田警察へお伝え済み。</p>
63	りそな銀行 吹田支店	-	注意喚起	ATMへの特殊詐欺啓発チラシの掲示		実施中	来店のお客様への声掛けツールとして活用中。
64	りそな銀行 吹田支店	-	ATM利用限度額引き下げ	高齢のお客様のキャッシュカード利用限度額の引き下げ		実施中	被害額の軽減につながっている事例あり。
65	りそな銀行 吹田支店	-	事例共有	特殊詐欺被害発生状況を店内で共有		実施中	ご来店のお客様だけでなく、訪問先のお客様への特殊詐欺について注意喚起を実施。
66	・日本郵便(株) 吹田市内全郵便局(38局) ・ゆうちょ銀行 吹田店	2022年10月11日～	吹田警察署・日本郵便 吹田市内郵便局・ ゆうちょ銀行吹田店の 地域安全に関する 協定締結	<p>(協定内容) I. 特殊詐欺等被害防止に関する事。 (1) 広報啓発チラシの配布 ○ 局内での広報啓発チラシの設置及び来局者等への配布 ○ 警察官による来局者等への広報啓発チラシの配布 (2) 広報掲示 ○ 配達車両への広報啓発ステッカー等の貼付・掲示 (3) 社員による声掛け ○ 高齢者等による高額出金時 ○ 高齢者等が携帯電話を使用しながらATM操作時。 (4) 社員等に対する知識付与 ○ 社員に対して吹田警察署署員が特殊詐欺防止に関する研修等を実施し同内容を社員が顧客に対して啓発を図ることにより被害防止を図る。 II. 子供の安全見守り活動に関する事 III. 口座開設時における金融犯罪への広報啓発活動に関する事。 IV. その他、協議により合意した地域安全に関する事</p>	吹田警察署	実施中	<p>○ゆうちょ銀行吹田店では、窓口へ来店された高齢のお客様を中心に吹田市役所作成の特殊詐欺防止啓発チラシを手渡しにて配布。</p> <p>○ATM3台、それぞれに側面の目立つ部分に啓発チラシを掲出済み。</p> <p>○高齢者等による高額出金時、社員による声掛け継続実施中。</p>

NO.	関係機関名	時期・期間	タイトル	啓発・警戒にかかる取組内容	関係機関・行政 (部署等)	取組状況	詳細 (取組効果、経過、進捗、中止の理由等)
67	日本郵便㈱ (市内5局)	令和5年9月1日～ 令和5年12月28日 (継続)	被害防止の強化	60歳以上と思われるお客さまに対し、50万円以上の 払戻時等にアンケートを実施。 (例)「至急現金の受け渡しを求められていないか」 「送金するよう電話がなかったか」「投資等を勧められて いないか」等		実施中	弊社の施策として、全国的に継続実施中。
68	日本郵便㈱ (市内5局)	令和5年9月1日～ 令和5年12月28日 (継続)	被害防止の強化	60歳以上と思われるお客さまに対し、300万円以上 の現金払戻時に警察へ連絡し、対応を依頼。		実施中	弊社の施策として、全国的に継続実施中。
69	日本郵便㈱ (市内5局)	令和5年9月1日～ 令和5年12月28日 (継続)	警察等からの注意喚起	警察等各機関からの啓発ポスター、チラシ等の配布及び 掲示		実施中	要請のあったものについては、速やかに掲出及び配布を行って いる。
70	日本郵便㈱ (市内5局)	令和5年9月1日～ 令和5年9月30日	吹田市在住のOB社員への注意 喚起	9月に実施予定の「OB役員会」において、吹田市の特殊 詐欺被害状況の共有及び注意喚起並びに吹田市特殊詐欺 集中対策本部取組み概要等の説明		実施済	9/9実施の「OB役員会」(約20名出席)において、吹田市の 特殊詐欺状況・集中 対策本部取組概要を説明。また、吹田市在住のOB社員約150 名に対して集中対策 本部作成の啓発チラシを郵送し注意喚起を実施。
71	日本郵便㈱ (市内5局)	令和5年9月1日～ 令和5年12月28日	吹田市在住のOB社員への協力 要請	郵便局窓口営業時間外におけるATM稼働局への訪問		実施予定	ATM巡回点検時に使用する腕章を作成し、OB社員へ配布済み。 又、10月からATM稼働 局へ定期的に訪問するよう調整中。
72	吹田防犯協議会	毎年	特殊詐欺防止街頭キャンペ ーン実施	毎月11日は安心安全まちづくりの日として大阪府防犯協 会が定め、警察署員、防犯委員らによる街頭宣伝活動を 一斉実施。 その他全国：春と秋の全国地域安全運動期間中特殊詐欺 撲滅キャンペーンを地域35支部で実施。	吹田警察署	実施中	○毎月11日の街頭宣伝活動を継続実施中。 ○全国地域安全運動を10月11日～20日に吹田警察署と連携し実 施予定。
73	吹田防犯協議会	-	特殊詐欺出張出張講座	地域内で実施されている老人昼食会、茶話会、会議等老 人の集まりの場に地域防犯協議会35支部の役員が特殊詐 欺被害を少しでも防止するため、出張出張講座を実施。	吹田防犯協議会地域35支 部	実施中	○地域で実施している、ふれあい茶話会(現在は弁当の配付) やいきいき百歳体操など老人の集まる場でチラシを配布中。 ○地域支部で毎月開催している防犯集会にて、特殊詐欺の現状 をお知らせし、注意喚起・啓発を行っている。
74	大阪府危機管理室 治安対策課	～令和6年度	特殊詐欺対策機器 普及促進事業	市町村に対し、対策機器の購入費を補助する事業を実 施。 (設置率が高齢者のいる世帯数の1%に満たない市町村 に限る)	府内市町村	実施中	9月末時点で9市町村に対して、1,676台分の対策機器購入費用の 補助を実施。
75	大阪府危機管理室 治安対策課	随時	SNS等を活用した広報啓発	SNSや治安対策課通信などを活用して、特殊詐欺の認知状 況や手口、対策などについて発信し、広報啓発を実施。	府内市町村、地域安全セ ンター	実施中	課公式X(旧Twitter)16回ポストし、治安対策課通信1回発 出。
76	大阪府危機管理室 治安対策課	随時	関係機関と連携した防犯教室 の実施	市町村や金融機関などと連携して高齢者を対象とした防 犯教室を開催し、特殊詐欺の手口や対策、対策機器の紹 介などを実施。	府内市町村、金融機関	実施中	府内で市町村や金融機関、事業者等と連携した特殊詐欺被害防 止防犯教室やキャンペーン、イベント等を13回実施。
77	(社福)吹田市社会福祉 協議会	通年	高齢者への周知・チラシ配布	33地区福祉委員会が開催している高齢者対象の食事会・ いきいきサロン等で吹田警察・当会CSW(生活・福祉の相 談員)等による特殊詐欺被害防止のチラシ配布・啓発等 を実施。	33地区福祉委員会	実施中	従来から地区福祉委員会の食事会・いきいきサロン等で随時当 会CSWより特殊詐欺被害防止啓発を実施。コロナ禍で活動自粛し た際は啓発活動もままならない時期もあった。各地区福祉委員 会広報紙等でも啓発記事を掲載する地区もある。